

衣笠議員の一般質問

【教育部長】 1回目の質問への回答

質問事項2	義務教育は無償に
(1) 小学生、中学生の学校での必要経費について	
① 小学生の学校に関わる集金項目と金額は。	
② 中学生の学校に関わる集金項目と金額は。	
(2) 学校給食の無償化について	
① 小、中学校の給食費総合計は。	
② 年少扶養控除の廃止、特定扶養控除の縮小で住民税の増収額は。	
(3) 就学援助について	
① 就学援助者数の合併後の推移は。	
② 就学援助の援助項目は増えているのか、必要性に合致しているのか。	

(1)
①小学校・・・教材費、校外活動、給食費、修学旅行経費で約4万5000～6万7000円。(平成23年度、15校の平均)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
教材費	6,311	7,225	8,832	8,832	9,705	14,081
校外学習費	331	445	421	756	897	1,979
給食費	38,940	38,940	38,940	38,940	38,940	38,940
修学旅行経費	—	—	—	—	4,687	12,772
合計	45,582	46,610	48,193	48,561	54,229	67,772

(円)

②中学生・・・教材費、給食費、修学旅行経費で約7万～9万円。

	1年生	2年生	3年生
教材費	24,250	24,250	21,236
給食費	40,700	40,700	39,125
修学旅行経費	26,750	26,750	11,122
合計	91,700	91,700	71,483

(円)

(2)
①平成23年度、3,995人、総額1億5,595円

【総務部長】

②約1億円。

【教育部長】

(3)

①平成16年が86件、平成23年が197件。2.3倍。年々増加傾向。

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
小学校	52	72	86	88	108	91	104	120
中学校	34	47	51	70	80	83	81	77
合計	86	119	137	158	188	174	185	197

(件)

②援助項目・・・学用品費、通学用品費、校外活動費、給食費、新入学用品費、学校病医療費(平成23年度から)

3月議会
(代表質問)
◎個人住民税から市民のくらしを問う
◎可燃ゴミ処理の一本化で経費の削減を
◎地域経済活性化策を問う
◎動物園誘致を問う
◎地域景気対策・住宅リフォーム助成制度の実施を求める
◎新エネルギーを問う
◎福祉避難所の開設を求める
◎住宅耐震化促進を求める
◎学校給食の放射能測定を求める
(総括質疑)
・水道料金の高い方に統一は

6月議会
(一般質問)
◎地域景気対策・住宅リフォーム助成制度の実施を求める
◎木造住宅の耐震補強工事の促進を問う
◎学校給食の放射能測定を求める
◎食材費を地域経済に還元・給食食材の購入を市内業者から
◎住民の健康を支える国民健康
おかしいのではないかと
・年少扶養控除の廃止に伴う保育料、就学援助等の影響、対処は

12月議会
(一般質問)
◎非正規職員の雇用・賃金・処遇を問う
◎義務教育は無償に
◎放課後児童クラブの充実を求める
(総括質疑)
・桑名・員弁広域連合規約の変更で広域的な環境保全に変化はあるのか
・防犯灯の設置予算の変更を問う

2012年 議会で取り上げてきたこと

(衣笠議員)

保険へ引き続き努力を求める

9月議会
(一般質問)

◎大安学校給食センターの民間委託を問う

◎学校給食食材費の地域経済への還元を求める

◎学校給食の放射能測定を求める

◎小中一貫教育、小中一貫校を問う

◎複式学級のデメリット解消を求める

◎30人以上学級の少人数化を求める

◎小中学校普通教室にエアコンの設置を求める

(総括質疑)
・木造住宅耐震補強工事の進捗

は
・シエルト方式耐震化実施の周知は

・合併による交付税の影響は